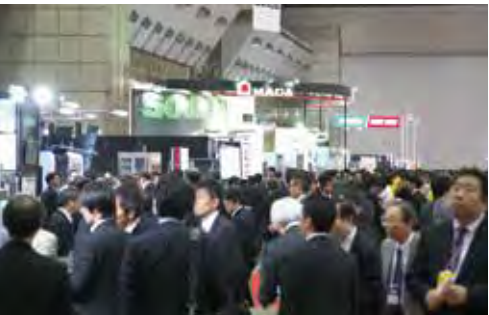


開催概要	
名 称	INTERMOLD 2016(第27回金型加工技術展)/金型展2016 特別企画 精密仕上げ加工&バリ取り・研磨加工技術フェア 表面処理・改質/洗淨&補修・メンテナンスゾーン
会 期	2016年4月20日(水)～23日(土) 10:00～17:00 ※最終日は16:00まで
会 場	インテックス大阪(〒559-0034大阪市住之江区南港北1-5-102)
特 別 協 力	一般社団法人日本自動車部品工業会
主 催	一般社団法人日本金型工業会・テレビ大阪
運 営	インターモールド振興会(テレビ大阪エクスプロ内)
公 式 サイト	http://intermold.jp
同 時 開 催	金属プレス加工技術展2016(主催：一般社団法人日本金属プレス工業協会)
予想来場者数	50,000人(同時開催展を含む)
入 場 料	1,000円(招待券持参者および事前来場登録者は無料)
後 援	経済産業省、外務省、大阪府、大阪市、独立行政法人日本貿易振興機構、大阪商工会議所、日本経済新聞社(順不同／申請予定)
協 賛	一般社団法人日本工作機械工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、日本工作機械輸入協会、一般社団法人日本金属プレス工業協会、日本精密機械工業会、日本機械工具工業会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本工作機器工業会、日本精密測定機器工業会、日本光学測定機工業会、ダイヤモンド工業協会、一般社団法人型技術協会、日本プラスチック機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人精密工学会、一般社団法人日本自動車部品工業会(順不同／申請予定)



出展規程

■ 出展料金

種別	Aタイプ	Bタイプ
一般	320,000円 (出展料金)+消費税	390,000円 (出展料金)+消費税
会員	300,000円 (出展料金)+消費税	370,000円 (出展料金)+消費税

※会員価格は主催者団体の正会員のみ適用

■ 小間仕様

サイズ／間口約3m×奥行約3m×高さ2.7m (約9m²)

単列または複列を選択(複列は4小間以上の出展に限る)

■ 小間設備内容

Aタイプ(スペースのみ)

小間仕切りのパネルなどは一切装備されません。

Bタイプ(基本装備・設備付き)

ユニット・システムブースによる基本装備に電気設備と備品が装備されます。

コンパクトブース／3㎡(幅2m×奥行1.5m)※複数の申込は不可。

簡易バックアップブース カーペット、照明、コンセント、社名版、展示台

会員：150,000円(別途消費税) 一般：180,000円(別途消費税)

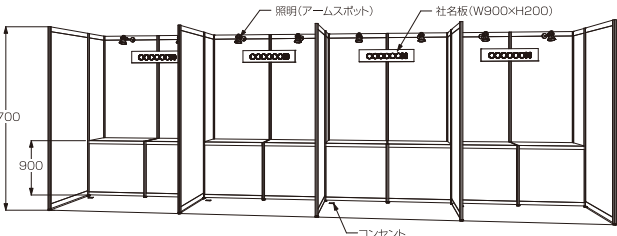
Bタイプ設備内容(1小間あたり)



- 後壁(バック)、側壁(間仕切り)、パラペット、カーペット
- 社名文字(青色／角ゴシック体／15文字以内)
- 受付カウンター(1台)
- パイプイス(1脚)
- スポットライト(2灯)
- 蛍光灯(2灯)
- コンセント(300W／1個)
- 上記電気設備に関する幹線工事費用

※電気使用料金は別途出展者の負担となります。＜参考＞前回開催時電気使用料：1kwあたり2,000円(税別)＞
※受付カウンター・パイプイスは小間数にかかわらず1台(脚)のみ装備されます。
※角小間の場合は通路に面する側壁は設置されません。

(コンパクトブース)



申込方法

1 最終ページの出展規程をご了承の上、下記「出展申込みサイト」よりお申込みください。

➡ <https://www.intermold.jp/application/>

※出展申込み受付は、2015年8月3日(月)(予定)より開始します。
なお、初めて出展する場合は、会社案内および出展製品のカタログを必ず提出してください。
今年度より出展申込みは、インターネットを通しての申込みとなります。
インターネット環境をお持ちでない場合は、事務局までお問い合わせください。

2 出展申込書裏面に主な出展規程を記載しておりますので、内容を確認・ご承諾のうえ、お申し込みください。また、出展申込書を郵送される場合は、必ず控えを出展者にて保管してください。

3 出展内容が本展開催趣旨・目的に沿わない場合は、出展受付を保留またはお断りすることがありますのでご了承ください。
詳細は事務局までお問い合わせください。

スケジュール

出展申込 期限	出展料金 支払期限	出展規程 レイアウト発表	出展業務 支払手続き	展示会場 搬入・装飾	INTERMOLD 2016 金型展2016	搬出・撤去
2015年 12月22日(火)	2016年 1月29日(金)	2016年 2月予定	2016年 2月中旬より 順次	2016年 4月17日(日)～ 19日(火)	2016年4月20日(水) 2016年4月23日(土)	2016年 4月23日(土) 16時 4月24日(日) 12時

※掲載内容は2015年9月時点の予定であり、変更する場合がありますので予めご了承ください。

主な出展規程

1.出展料金の請求と支払い

事務局が出展申込書の記載事項を確認の後、出展者に出展料金の請求書を送付します。これに基づき、出展者は、2016年1月29日(金)までに出展料金全額を事務局指定の口座へ振込むものとします(お支払いは銀行振込みのみで、手形・小切手・直接現金でのお支払いは受け付けておりません)。なお、出展料金を含め本展示会に関する全ての請求についての振込手数料は出展者が負担するものとします。

2.出展申込みの受理、成立日期について

出展者が事務局の定める手続きを行い、その出展申込書(申込みシステムの利用、出展申込書の郵送、ファックス、eメールなど)を事務局が受領した時点で申込成立とします。ただし、出展内容が展示会趣旨にそぐわない場合や出展資格を有しないと事務局が判断した場合は出展をお断りする場合があります。

3.出展申込の取消(キャンセル)

(1)出展申込の取消または申込内容の変更は原則として認めませんが、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更(出展小間数の一部キャンセルなど)を行う場合には、その理由を明記した文書を事務局に提出し、承諾を得て下さい。

(2)出展申込締切日の翌日(2015年12月23日)以降、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更を行う場合には、その時期に応じた下記の出展取消料をお支払い下さい。なお、下表は事務局が出展者からの取消・変更通知書面を受領した日を基準とします。

書面による取消・変更通知を受領した日	出展取消料
2015年12月23日～2016年1月 9日	出展料金の 50%
2016年 1月10日～2016年1月31日	出展料金の 75%
2016年 2月 1日 以降	出展料金の100%

(3)出展者が上記相当金額を支払っていないときは、取消通知後、直ちに支払うものとします。出展者が既に支払った金額が上記相当金額を超過している場合は、超過分を事務局より返金します。この場合、振込手数料は出展者の負担とします。

(4)事務局は、次に該当する場合、出展者に対し、何らの予告無しに出展を取消することができ、また、出展料金全額をお支払いいただきます。この場合、事務局は当該場所を適切な方法で使用する事ができるものとします。
①2016年1月29日(金)までに出展料金を完納しない場合
②事前申告なしに搬入日の2016年4月19日12時までに小間の使用を開始しない場合
③出展規程および関連規程に記載の事項に違反し、事務局の催告によっても改善が認められない場合

4.小間位置の決定

(1)小間の位置は、出展物の内容、申込順位、出展実績、会場全般の構成、実演の有無などを考慮して事務局が行い、後日通知します(予定)。出展者は小間の割当てについて、苦情や出展取消等を申し出ることはできません。

(2)主催者は、消防法令上または出展者の展示効果向上のために小間図面を変更し、それに伴い小間を再配置することができます。その際、出展者は小間位置変更に関する損害賠償請求はできないものとします。

5.小間の転貸等の禁止

出展者は、割り当てられた小間の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは出展者相互において交換することはできません。

6.共同出展者の取り扱い

2社以上の会社が共同出展をする場合は、原則として1社が代表して申し込むものとし、出展料金などの各請求をはじめとする事務局からの全ての連絡は、申込者の実務担当者へのみ通知するものとします。なお、共同出展する社名などを申込時に事務局へ通知するものとします。

7.出展物および展示装飾に関する規制と撤去・搬出

(1)小間内の出展物および装飾物等が、後日事務局より通知される期限内に撤去・搬出されない場合は、出展者の費用負担で、事務局により撤去・搬出できるものとします。

(2)いかなる方法でも、近隣の小間の妨げとなる小間の造作はできないものとし、近隣小間の出展者から苦情がでた場合、事務局が展示会運営上の立場から判断し、小間装飾などの変更が必要と判断した場合は、当該小間の出展者はその変更に同意するものとします。この場合に発生する費用は、出展者の負担とします。

(3)事務局は展示会開催趣旨・目的などの観点から問題があると思われる出展物の展示や装飾に関して規制または撤去する権限を有するものとします。この場合、事務局は出展者に対して輸送・展示費用などの負担や出展料金などの返金について一切の責任を負わないものとします。

8.出展物の管理と免責

主催者は、出展物の管理・保全について警備員を配置するなど会場全般の管理・保全にあたりますが、出展物への天災、不可抗力、盗難、紛失などあらゆる原因により生じる出展物への損失または損害についてその責任を負わないものとします。出展物、備品の管理は出展者の責任の下、万全を期して行って下さい。

9.損害賠償

出展者は、出展者自身または出展者指定の業者などの代理人の不注意、その他の理由により、展示会場設備または展示会建造物もしくは人身などに対して与えた一切の損害について責任を負うものとします。出展者は保険へ加入するなど、十分な対策を講じて下さい。

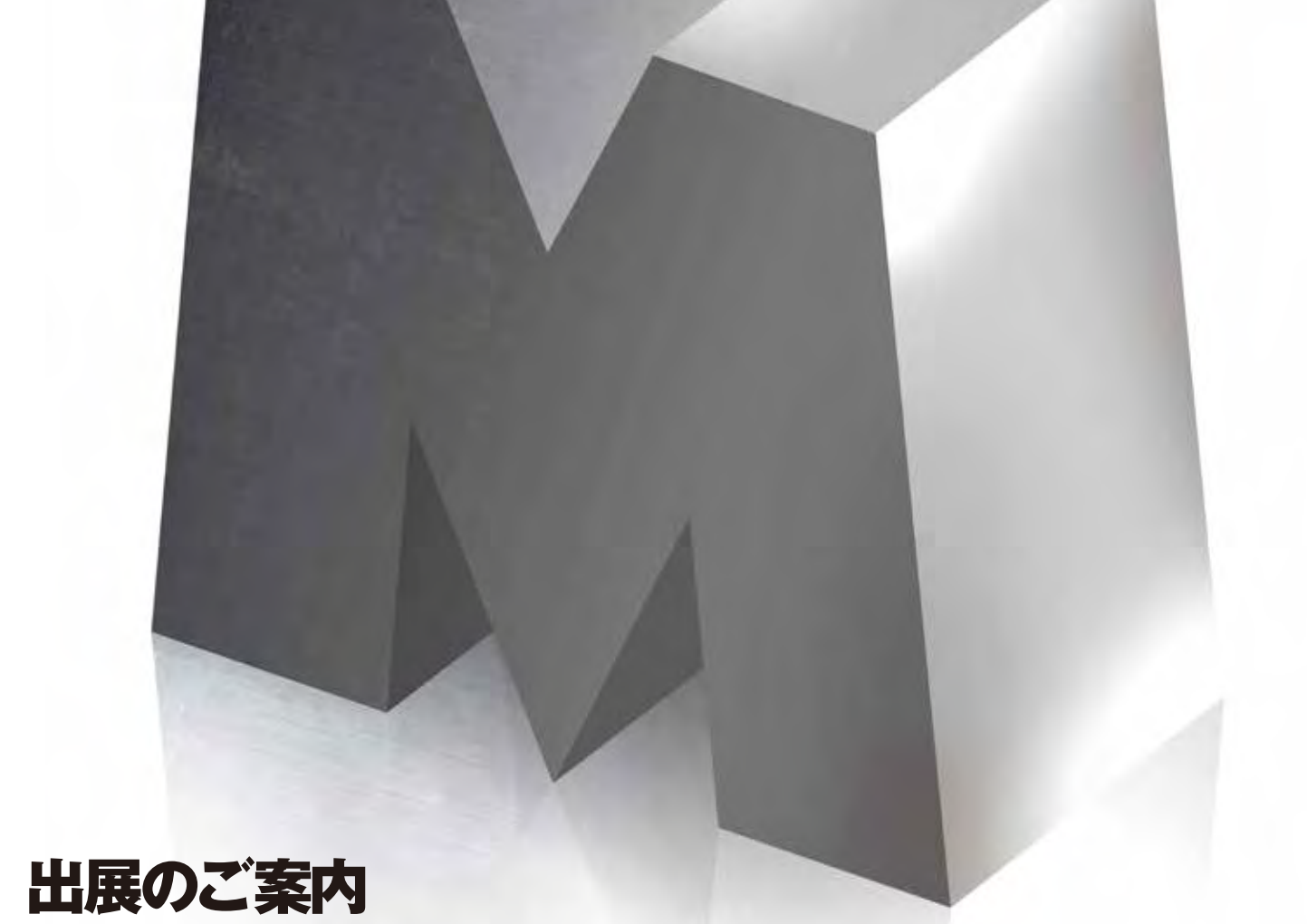
10.展示会開催の変更・中止

(1)主催者は、天災、その他の不可抗力により会期・会場を変更、展示規模の縮小、または開催を中止することがあります。主催者は、これによって生じた損害の補償や費用の増加、その他不利な事態に陥るなどに対する責任を負わないものとします。なお、展示会開催を事前に中止した時は、既納出展料金より既発生 の費用を控除した残額の一部を返金します。

(2)出展申込みは、変更された会期等について有効とし、会期変更などを理由として出展を取消することはできません。

11.規程の遵守

出展者は本出展規程をはじめとする主催者が定める諸規程を遵守することに同意のうえ出展申込みをするものとし、この点において将来いかなる時点においても一切の異議を申し立てないこととします。出展者は主催者が定める全ての規程を本展および出展者の利益保護のためのものと解釈し、その実行に協力するものとします。



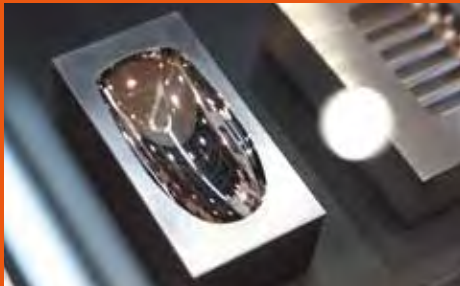
出展のご案内

精密仕上げ加工&バリ取り・研磨加工技術フェア

表面処理・改質ゾーン

洗淨&補修・メンテナンスゾーン

2016年4月20日(水)～23日(土)インテックス大阪



同時開催

JAPAN INTERNATIONAL DIE & MOLD MANUFACTURING TECHNOLOGY EXHIBITION
INTERMOLD 2016
(主催：一般社団法人日本金型工業会・テレビ大阪)

金型展2016

金属プレス加工技術展2016
(主催：一般社団法人日本金属プレス工業協会)

お問い合わせ

インターモールド振興会
〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 (株)テレビ大阪エクスプロ内
TEL:06-6944-9911 FAX:06-6944-9912
E-mail:infoim2016@tvoo.co.jp

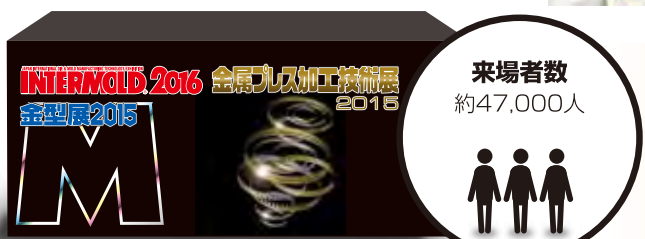
精密仕上げ加工& バリ取り・研磨加工技術フェア

表面処理・改質ゾーン/洗浄&補修・メンテナンスゾーン

商品サイクルが短期化し、多品種少量生産が広がる市場において、競争力の高い商品づくりには高性能化・高機能化・高品質化・高効率化・低価格化の実現が重要視されており、最終工程の取り組み次第で顧客満足度は大きく左右されます。

様々な材料、様々な産業を網羅する仕上げ加工やバリ取り、表面処理(改質)などの技術の向上は、モノづくりの競争力強化そのものと言えます。

本企画では素形材加工に必要な不可欠な「精密仕上げ」「バリ取り加工」「表面処理・表面改質フェア」分野に加えて、洗浄&補修・メンテナンスゾーンを展開し、中小企業の課題解決策を提案いたします。



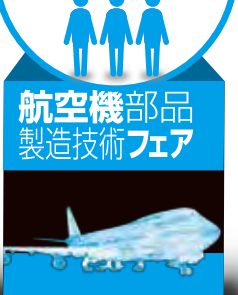
来場者数
約47,000人



来場者属性
・3Dプリンティング関連
・大手メーカー
・部品サプライヤー
・試作事業者など



来場者属性
航空機・宇宙産業関連
約4,500人



来場者属性
自動車・
自動車部品関連
約23,000人



来場対象



自動車・航空機・医療・半導体・
電子機器メーカー、金属加工メーカー



品質管理や品質保証部門



ティア1～ティア3
サプライヤー



金属・プラスチック・ゴム・ガラス製造メーカー、
鍛造・鋳造などの成型メーカー など

出展対象



電動工具、空気工具、作業工具
砥石や紙、バリ取り、研磨剤



補修機器、表面処理装置や表面改質装置
溶接機械、熱処理装置、洗浄乾燥装置



油剤やケミカル製品
(切削油、潤滑油、防錆剤、洗浄液など)

こだわりの最終工程テクノロジー

精密仕上げ
加工

最終製品の品質を決める仕上げ加工の提案
○細部まで徹底的にこだわった仕上げ加工技術
物理的・化学的・電気的技術や、それらを融合した加工技術など。

バリ取り
加工

高効率なバリ取り加工が品質と
利益率向上を両立させる。
○バリ発生事前対策
○バリ発生事後対策
・物理的・加工・切削加工、バレル研磨、
研磨布砥加工、ブラッシュ仕上げ、
プラスト加工など
・電気的・加工・イオンビーム加工、
レーザ加工、
放電加工など
・化学的・加工・化学研磨など

表面処理
表面改質

高機能部品・高機能部材を生み出すテクノロジー
○従来の基材の保護や機能性向上技術
化成処理、めっき、陽極酸化、物理蒸着法(PVD)、
化学蒸着法(CVD)、溶射など
○従来の基材と全く異なる機能を果たすべく、高機能化技術
熱処理、焼入れ、浸炭および浸炭窒化、窒化および
軟窒化、拡散浸透処理など
○劣化防止や材料変更によるリスク回避など、金属表
面と技術の相性の提案

来場者属性

・精密仕上げ加工業者
・バリ取り加工業者
・表面処理加工業者
・洗浄・補修メンテナンス



精密仕上げ加工& バリ取り・研磨加工 技術フェア

・表面処理・改質ゾーン
・洗浄&補修
メンテナンスゾーン

最終製品の品質向上と品質保持

洗浄

洗浄と乾燥技術で後工程への効率化を目指す
○洗浄剤
有機系・切削加工油、塑性加工油、防錆油など
無機系・研磨剤や切粉など
○錆取りや沈着物の
除去など
○精密洗浄方法
ドライ洗浄・UV洗浄、プラズマ洗浄、
加熱洗浄・ウェット洗浄・水洗、あるいは酸洗浄、
溶剤や溶剤洗浄など

補修&
メンテナンス

高付加価値製品の品質保持と品質保証
○金型や部品などの製品に対するメンテナンス
溶接材・Fe系、Ni合金系、Co合金系など
肉盛り・PL、ピンホール、角盛など
○機械・装置に対するメンテナンス
クリーニング、部品交換、オーバーホール

企画内容

「高精度・高品質なモノづくりの提案」

当展公式サイトでの特設ページの設置、メール配信
での案内、プレスリリースへの掲載など、通常の出展
効果に加えて、積極的な告知活動による露出効果と、
下記の特設ページセミナー開催などにより
更に出展の相乗効果が期待できます。是非、ご利用く
ださい。

◆精密仕上げ・バリ取り加工&表面処理・改質フェア&洗浄・補修&メンテナンスゾーン プレゼンテーションセミナー

INTERMOLD会場内に設置する特設会場にて、プレゼンテーションセミナーを開催することができます。
【開催概要】 開講資格：バリ取り・仕上げ加工・表面処理・表面改質・洗浄・補修・メンテナンス関連出展企業
日 時：4月20日(水)～23日(土)のいずれかの日時
設定時間：30分 ※開講時間は事務局にて調整し、決定致します。
定 員：約30名 オープン形式
開 講 料：無料

来場動員

本展は金型加工技術、金属プレス加工技術の専門見本市として、金型メーカー・ユーザーより
高い評価を得ておりますが、近年では製造業界での課題が多様化する中で、自動車、自
動車部品、航空機、医療などの関連製造事業者の来場も増加しております。本展では金型専
門見本市としての内容拡充と、部品加工分野の企画を連動させ、既存の来場者層に加え、中
小企業を中心に部品加工業界の来場動員を図り、金型業界関係者との新たなビジネスマッ
チングの機会を設けることを強化しております。

- 告知ツールの作成・
配布・掲示
- DM発送
- メール配信
- 業界紙誌への広告・特集記事掲載
- 公式HP、フェイスブック

高品質・高付加価値を追求する中小企業へ
即効性の高いソリューションを提案します。

多種多様な講演・セミナーを開催し、目的意識の高い来場者、製造業界関係者を動員します。
異業種・異分野との交流を深めて、新たなビジネスチャンスを!

基調講演・特別講演の開催 (前回開催実績)

注目される自動車、部品、航空機など製造メーカーなどから講師を招き、
関連業界の今後や企業の戦略、展開などについて、最新情報を交えて講演いただきます。



基調講演

自動車産業を支える
日本自動車部品工業会
(JAPIA)の取り組み

講師

(一社)日本自動車部品工業会 会長
日本発条株式会社 代表取締役社長
玉村 和己氏



特別講演

自動車の技術動向
～環境や自動運転と
部品技術の取り組み

講師

(一社)日本自動車部品工業会
技術担当顧問
松島 正秀氏



テーマ別特別講演会・特別セミナーの開催 (前回開催実績)

より専門的なテーマを掲げる併催企画と連動した特別講演会、特別セミナーを開催し、
専門的な事例紹介、技術提案、業界動向などをご講演いただきます。



「試作・デザイン・解析&3Dプリンティングフェア」特別セミナー

3Dプリンタトップシェアのストラタシスによる、
ものづくりにおける最新トレンド RPからDDMへ
～試作の枠を超え、製造現場で活躍する3Dプリンティング・ソリューション～
■特別協賛/株式会社ストラタシス・ジャパン

1 3Dプリンティングがもたらす

インジェクションモールドの短期化への大きな一歩

講師 Stratasys Inc. パーティカル・ソリューション事業部 製造・ツール
シニアマネージャー ナダブ・セッラ氏 (Nadav Sella)



2 デジタルモールド技術が

設計開発現場にもたらす課題と可能性

講師 有限会社スワニー
代表取締役社長 橋爪 良博氏



特別講演

モノづくりとコンシリエンスデザイン

講師

大阪大学大学院工学研究科
教授・デザインディレクター・博士(医学)
大阪大学・名誉教授
名古屋市立大学・名誉教授
川崎 和男氏



自動車用プレス成形技術の将来を語る

■主催/一般社団法人日本金属プレス工業協会

コーディネータ

東京大学 名誉教授 工学博士
中川 威雄氏

1 グリーンモビリティ戦略:

部材軽量化のための塑性加工技術

講師 名古屋大学 大学院 工学研究科/
中部大学 工学部 教授 石川 孝司氏

2 素材がかわる。クルマがかわる。

～先端材料が拓く未来～

講師 東レ(株) オートモーティブセンター 所長
山中 亨氏

3 『もっといいクルマづくり』に向けた

トヨタの金型造りにおける取り組み

講師 トヨタ自動車(株) プレス生技部
第1プレス技術室 室長 紅林 道治氏

4 激動するインドの自動車市場

～新政権で期待される未来～

講師 東京大学 大学院 経済学研究科
ものづくり経営研究センター 特任研究員
伊藤 洋氏

3Dプリンターの現状とJMCの ビジネス展開

株式会社JMC
代表取締役CEO
渡邊 大知氏



僕がたったひとりでメーカーを
つくったわけ

講師 ビーサイズ株式会社
代表取締役 八木 啓太氏



「航空機部品製造技術フェア」特別セミナー

空の産業革命～無人航空機の
世界動向

講師 日本UAS 産業振興協議会
副理事長 千田 泰弘氏



まんてんプロジェクトの取り組みと
今後の展開

講師 まんてんプロジェクト
専務理事 愛 恭輔氏

日本の民間航空機産業のこれから
―課題と対応―

講師 川崎重工(株) 航空宇宙カンパニー
社友(元取締役、岐阜工場長) 榎 達朗氏



(一社)次世代型航空機部品供給ネットワーク
の設立から現在の活動と実績

講師 (一社)次世代型航空機部品供給ネットワークOWO
事務局長(OWO元会長)
金 炫修(キン ヒョンスウ)氏
FAA&JCABプライベートパイロット